

3 事業報告書

事業報告書

令和6年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係
(引 受)

年産	共済目的	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)±(B)
		人	a	円	円	円	円
R6年産	水 稲	3,003	133,615.1	806,947,230	161,255		
	陸 稲	0	0	0	0		
	麦	14	1,415.6	2,973,562	14,741		
	計	延 3,017	135,030.7	809,920,792	175,996	交 168,733	344,729
		実 3,008					
R7年産	麦	12	1,183.5	2,346,691	15,474		

※ 令和7年産麦については、経営所得安定対策により引受変更が生じる場合があるので、引受実績は確定したものではない。

(最終引受実績は、翌年度総代会資料に掲載する。)

水 稲	前年対比 …… 引受面積	97.1 %
	計画対比 …… 引受面積	101.6 %
陸 稲	前年対比 …… 引受面積	- %
	計画対比 …… 引受面積	- %
麦	前年対比 …… 引受面積	83.6 %
	計画対比 …… 引受面積	91.0 %

(被 害)

共済目的	被害組合員数	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$
	人	円	%
水 稲	15	459,360	0.06
陸 稲	—	—	—
麦	0	0	0.00
計	延 15	459,360	0.06

被害及び評価の概況

水 稲 スクミリングガイによる食害、イノシシ及びシカによる食害、踏み荒らし及び大雨による圃場への土砂流入等の被害が発生し、減収した。

陸稲 引受なし。

麦 無被害。

前年との比較

水 稲	前年対比	…… 被害戸数	250.0 %	前年対比	…… 共済金	396.8 %
陸 稲	前年対比	…… 被害戸数	— %	前年対比	…… 共済金	— %
麦	前年対比	…… 被害戸数	0.0 %	前年対比	…… 共済金	0.0 %

(支 払)

共済目的	支払月日	実支払 共済金	共済金支払財源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
水 稲	12月26日	459,360		344,729			0	100.0
陸 稲	月 日	—					—	—
麦	月 日	0					0	—
計		459,360	0	344,729	114,631	0	0	100.0

(2) 家畜共済関係
(引 受)

項 目 区 分		有資格 頭 数	事業計 画頭数	引 受 頭 数	引受 頭数 事業計 画頭数	共済金額	徴収共済 掛 金	交付金又は 納入保険料	手持共済 掛 金
死 廃 共 済		頭	頭	頭	%	円	円	円	円
	搾乳牛	3,320	3,170	2,894	91.3	352,912,340	13,061,949	13,058,591	26,120,540
	繁殖用 雌 牛	400	210	184	87.6	51,907,300	382,975	382,483	765,458
	育成乳牛 (子牛等)	820	1,184	1,054	89.0	121,502,760	901,614	900,388	1,802,002
			296	297	100.3				
	育成・ 肥育牛 (子牛等)	4,560	6,519	6,504	99.8	1,406,381,770	20,809,016	20,795,662	41,604,678
			1,151	1,025	89.1				
	種 豚	5,810	5,720	5,532	96.7	345,449,100	5,127,923	3,415,343	8,543,266
	肉 豚	58,300	47,300	35,830	75.8	357,560,000	35,363,960	23,572,580	58,936,540
	計	73,210	65,550	53,320	81.3	2,635,713,270	75,647,437	62,125,047	137,772,484
疾 病 傷 害 共 済	乳用牛	4,140	3,600	3,399	94.4	112,739,354	24,293,984	24,173,422	48,467,406
	肉用牛	4,960	4,050	4,126	101.9	36,928,309	9,379,450	8,753,780	18,133,230
	種 豚	5,810			0.0				0
	計	14,910	7,650	7,525	98.4	149,667,663	33,673,434	32,927,202	66,600,636
合 計		88,120	73,200	60,845	83.1	2,785,380,933	109,320,871	95,052,249	204,373,120

死廃実戸数 116戸、病傷実戸数 113戸、合計実戸数 127戸

※ 期中解約による掛金の還付は含みません。

※ 死廃共済の徴収共済掛金には令和5年度の期末調整による追加・還付は含みません。また、今後見込まれる期末調整による死廃共済の徴収共済掛金は未確定。

引受の概況

加入農家の高齢化及び後継者問題により近年減少傾向であったが、ロシアのウクライナ侵攻、また円安による飼料価格の高騰等の長期化が影響し廃業のペースが加速した。

酪農家 3戸減少 (廃業による引受終了及び継続中止)

肥育農家 2戸減少 (廃業による引受終了及び継続中止)

(事 故)

区分 \ 項目	死		廃		共		済	
	死 亡 頭 数		廃 用 頭 数		総 頭 数		支 払 共 済 金	
搾乳牛	頭 109		頭 224		頭 333		円 30,683,942	
繁殖用雌牛	1		2		3		890,873	
育成乳牛 (子牛等)	3		3		64		412,710	
	58						1,044,035	
育成・肥育牛 (子牛等)	47		36		252		13,474,056	
	169						12,381,470	
種 豚	130		0		130		8,137,300	
肉 豚	6,172		0		6,172		57,568,499	
計	6,689		265		6,954		124,592,885	

区分 \ 項目	疾 病 傷 害 共 済	
	件 数	支 払 共 済 金
乳 用 牛	件 5,326	円 63,132,580
肉 用 牛	1,729	19,185,763
種 豚	0	0
計	7,055	82,318,343

※ 死廃共済金には令和4年度及び令和5年度の期末調整による追加・還付は含みません。また、今後見込まれる期末調整による死廃共済金は未確定。

事故の概況

死廃事故

頭数全体で前年対比111.5% 乳用牛89.0% 肉用牛87.3% 種豚146.0% 肉豚114.1%

支払共済金全体で前年対比99.3% 乳用牛83.7% 肉用牛80.2% 種豚176.1%
肉豚117.2%

病傷事故

件数全体で前年対比92.4% 乳用牛89.7% 肉用牛101.8%

支払共済金全体で95.5% 乳用牛90.5% 肉用牛116.7%

(損害防止費)

実施種目	対象頭数 又は回数	経 費 概 算	摘 要
特定損害防止	0 頭	0 円	
一般損害防止 予防衛生措置	48,887	1,199,220	

(診療所)

診療所名	職員数	管 内		診 療 件 数		損 害 防 止 事 業			摘要
		有資格 頭 数	加入 頭数	共済 事故	事故外	一 般	特 損	経費概算	
家畜診療所	人 7	頭 9,100	頭 7,525	件 3,439	件 3,445	頭 48,887	頭	円 1,199,220	

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果樹区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
6 年 産	み う ん か し ゅ ん う	減収総合 一般方式	(延) 18 (実) 17	a 598.1	円 9,991,000	円 25,551	円	円
		計	(延) 18 (実) 17	598.1	9,991,000	25,551		
	な し	減収総合 一般方式	(延) 15 (実) 8	259.5	20,816,000	201,965		
		減収総合 短縮方式	(延) 118 (実) 64	2,105.5	154,418,000	964,990		
		計	(延) 133 (実) 72	2,365.0	175,234,000	1,166,955		
	フ キ ウ ー ツ	減収総合 一般方式	(延) 1 (実) 1	23.1	756,000	18,246		
		災害収入 共済方式	(延) 9 (実) 9	178.9	2,742,000	54,212		
		計	(延) 10 (実) 10	202.0	3,498,000	72,458		
	合 計		(延) 161 (実) 99	3,165.1	188,723,000	1,264,964	交 813,524	2,078,488
7 年 産	み う ん か し ゅ ん う	減収総合 一般方式	(延) 18 (実) 17	598.7	9,307,000	23,351		
		計	(延) 18 (実) 17	598.7	9,307,000	23,351		
	な し	減収総合 一般方式	(延) 15 (実) 8	255.8	19,597,000	188,063		
		減収総合 短縮方式	(延) 112 (実) 61	1,918.2	141,150,000	728,877		
		計	(延) 127 (実) 69	2,174.0	160,747,000	916,940		
	フ キ ウ ー ツ	減収総合 一般方式	(延) 0 (実) 0	0.0	0	0		
		災害収入 共済方式	(延) 10 (実) 10	200.0	3,122,000	63,465		
		計	(延) 10 (実) 10	200.0	3,122,000	63,465		
	合 計		(延) 155 (実) 96	2,972.7	173,176,000	1,003,756	交 459,958	1,463,714

前年度及び事業計画との比較

うんしゅうみかん	前年対比	— 引受面積	100.1 %	計画対比	— 引受面積	99.8 %
な し (一般方式)	前年対比	— 引受面積	98.6 %	計画対比	— 引受面積	102.3 %
な し (短縮方式)	前年対比	— 引受面積	91.1 %	計画対比	— 引受面積	89.2 %
キウフルーツ (一般方式)	前年対比	— 引受面積	0.0 %	計画対比	— 引受面積	0.0 %
キウフルーツ (災害収入共済方式)	前年対比	— 引受面積	111.8 %	計画対比	— 引受面積	111.1 %

(被 害) 令和 6 年産

果樹区分		被害組合員数	認定減収量	共 済 金	$\frac{\text{共 済 金}}{\text{共済金額}}$
うんしゅう み か ん	減収総合一般方式	人 1	kg 1, 112	円 40, 320	% 0. 4
な し	減収総合一般方式	0	0	0	0. 0
	減収総合短縮方式	1	592	44, 170	0. 03
キ ウ イ フルーツ	減収総合一般方式	0	0	0	0. 0
	5 年産 災害収入共済方式	0	0	0	0. 0
合 計		2	1, 704	84, 490	0. 04

被害及び評価の概況

うんしゅうみかん 大量発生したカメムシに果実が吸汁され、収穫前に落果する被害が発生し、減収した。

な し 大量発生したカメムシに果実が吸汁され、果実肥大とともに変形が明確となる被害が発生し、減収した。

キウイフルーツ 無被害。（令和 6 年産一般方式及び令和 5 年産災害収入共済方式）

前年度との比較（キウイフルーツ（災害収入共済方式）は令和 5 年産）

うんしゅうみかん	前年対比－被害面積	－ %	前年対比－共済金	－ %
な し（一般方式）	前年対比－被害面積	－ %	前年対比－共済金	－ %
な し（短縮方式）	前年対比－被害面積	12. 6 %	前年対比－共済金	11. 2 %
キウイフルーツ（一般方式）	前年対比－被害面積	－ %	前年対比－共済金	－ %
キウイフルーツ（災害収入共済方式）	前年対比－被害面積	0. 0 %	前年対比－共済金	0. 0 %

(支 払)

果樹区分		支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
うんしゅう み か ん	減収総合 一般方式	3月7日	円 40,320	円	円	円	円	円	% 100.0
な し	減収総合 一般方式	—	0		84,490			0	—
	減収総合 短縮方式	12月13日	44,170					0	100.0
キ ウ イ フルーツ	減収総合 一般方式	—	0					0	—
	5 年 産 災害収入 共済方式	—	0		0			0	—
計			84,490	0	84,490	0	0	0	100.0

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項 目 畑作物区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A±B)
5 年 度	大豆	半相殺方式	人 6	a 831.6	円 2,637,019	円 30,820	円 交 40,441	円 80,092
		全相殺方式	6	191.0	850,302	8,831		
	茶	災害収入 共済方式 ^(6年産)	26	647.0	4,671,000	94,888	納 33,172	61,716
	計		延 38	1,669.6	8,158,321	134,539	交 40,441	141,808
			実 38				納 33,172	
6 年 度	大豆	半相殺方式	6	782.2	2,515,481	28,353	交 35,571	70,439
		全相殺方式	4	147.6	675,024	6,515		
	茶	災害収入 共済方式 ^(7年産)	21	556.4	3,693,000	69,929	納 24,446	45,483
	計		延 31	1,486.2	6,883,505	104,797	交 35,571	115,922
			実 31				納 24,446	

前年度及び事業計画との比較

大豆(半相殺方式)	前年対比	－ 引受面積	94.1 %	計画対比	－ 引受面積	97.8 %
大豆(全相殺方式)	前年対比	－ 引受面積	77.3 %	計画対比	－ 引受面積	73.8 %
茶(災害収入共済方式)	前年対比	－ 引受面積	86.0 %	計画対比	－ 引受面積	92.7 %

(被 害)

項 目 畑作物区分		被害組合員数	共済金	共 済 金 共済金額
大豆	半相殺方式	0 人	0 円	0.0 %
	全相殺方式	1	100,548	14.9
茶	災害収入共済方式	0	0	0.0
計		延 1	100,548	1.3
		実 1		

被害及び評価の概況

大豆 発芽した芽をハトに食害され、減収となった。

茶 無被害。

前年度との比較

大豆 前年対比 — 被害面積 — % 前年対比 — 共済金 — %

茶 前年対比 — 被害面積 0.0 % 前年対比 — 共済金 0.0 %

(支 払)

項 目 畑作物区分		支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
大豆	半相殺方式	—	円 0	円	円	円	円	円	% —
	全相殺方式	3月7日	100,548		100,548			0	100.0
茶	災害収入 共済方式	—	0	0				0	—
計			100,548	0	100,548	0	0	0	100.0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

項 目 施設区分		組 合 員 数	引 受 棟 数	設 置 面 積	共 済 価 額	共 済 金 額	徴 収 共 済 掛 金 (A)	交 付 金 又 は (△ 納 入 保 険 料) (B)	手 持 共 済 掛 金 (A) ± (B)
ガラス室	I 類 (木 造)	人 0	棟 0	a 0	千円 0	千円 0	円 0	円 0	円 0
	II 類 (鉄 骨)	278	467	3,072	5,284,387	4,658,696	4,182,293	2,283,813	6,466,106
プラスチックハウス	I 類 (木 竹)	1	1	1	375	375	1,180	351	1,531
	II 類 (パイプ)	441	831	1,273	650,022	599,310	7,130,894	2,872,096	10,002,990
	III 類 (鉄骨下)	133	177	1,057	603,760	541,664	2,770,121	1,211,803	3,981,924
	IV 類 甲 (鉄骨中・軟)	199	292	2,073	2,817,913	2,579,012	3,644,309	1,693,382	5,337,691
	IV 類 乙 (鉄骨中・硬)	338	590	4,321	6,274,629	5,674,918	6,453,129	3,136,507	9,589,636
	V 類 (鉄骨上)	71	82	451	500,593	448,488	1,015,480	716,296	1,731,776
	VI 類 (雨よけ施設等)	15	66	157	55,656	49,862	446,627	242,023	688,650
	VII 類 (多目的ネットハウス)	6	13	237	9,263	8,890	109,668	74,848	184,516
計		1,482	2,519	12,642	16,196,598	14,561,215	25,753,701	12,231,119	37,984,820

実戸数 945戸

※ 施設内農作物を収入保険制度へ移行した者及び増改築によって引受変更があった場合は、引受に変更が生じるので引受実績は確定したものではない。

前年度及び事業計画との比較

前年対比	—	引受棟数	93.7 %	引受面積	93.6 %
計画対比	—	引受棟数	91.9 %	引受面積	92.0 %

(被 害)

項 目 施設区分		被 害			損害の額	共 済 金					共済金 共済金額
		組合 員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附帯施設	施設内 農作物	撤去 費用	合 計	
						復旧費用	復旧費用				
ガラス室	Ⅰ 類 (木 造)	人	棟	基	円	円	円	円	円	円	%
		0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	Ⅱ 類 (鉄 骨)	11	16	0	5,678,121	578,743	3,007,265	1,562,573	0	5,148,581	0.11
		0	0								
プラスチックハウス	Ⅰ 類 (木 竹)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
		0	0								
	Ⅱ 類 (パイプ)	24	25	0	1,042,406	888,693	0	0	35,960	924,653	0.15
		0	0								
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	4	6	0	1,061,105	254,770	0	645,065	0	899,835	0.17
		0	0								
	Ⅳ 類 甲 (鉄骨中・軟)	11	12	0	1,301,498	500,293	0	551,099	0	1,051,392	0.04
		0	0								
	Ⅳ 類 乙 (鉄骨中・硬)	11	12	0	1,940,270	694,449	0	953,261	0	1,647,710	0.03
		0	0								
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	1	1	0	24,608	24,607	0	0	0	24,607	0.01
		0	0								
	Ⅵ 類 (雨よけ施設等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
		0	0								
	Ⅶ 類 (多目的ネットハウス)	1	1	0	166,738	166,737	0	0	0	166,737	1.88
		0	0								
計		63	73	0	11,214,746	3,108,292	3,007,265	3,711,998	35,960	9,863,515	0.07

被害状況

7月・2月に鳥獣害、8月の台風7号、年間を通して低気圧の接近に伴う強風・突風により本体・被覆材・附帯施設・施設内農作物に被害が発生した。また、トマト・キュウリの施設内農作物において、ウイルス病・センチュウ類による被害が発生した。

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
	保 険 金	手持掛金 充 当 額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
9,863,515	0	9,863,515	0	0	0	100.0

(6) 任意共済関係

1 建物共済
(引受関係)

(1) 農家建物

加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1 棟当たり 平均共済 金 額	任意保険料	独自再 保険料 (自然災害 + 地震)	保険手数 料 収 入
		純共済掛金	賦 課 金				
棟 5,808	千円 65,225,280	円 52,877,187	円 29,499,533	円 11,230,248	円 31,245,637	円 2,285,645	円 8,718,016

実戸数 4,475戸

総共済掛金 82,376,720 円 任意保険割合 30 %、 保険手数料割合 $\left\{ \begin{array}{l} \text{総合} \\ \text{火災} \end{array} \right. \begin{array}{l} 26.90 \% \\ 40.50 \% \end{array}$

(2) 団体建物

加入棟数	共 済 金 額	共 済 掛 金		1 棟 当 た り 平 均 保 険 金 額
		純共済掛金	賦 課 金	
棟 —	千円 —	円 —	円 —	円 —

(事故関係)

(1) 農家建物

事故棟数	加入総共済 金 額 (イ)	支 払 共 済 金 (ロ)		任意保険金	被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備 考
		火 災	風水害等			
棟 37	円 679,190,000	円 1,384,134	円 12,660,473	円 4,213,368	% 2.07	

(2) 建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故棟数	加入総共済 金 額 (イ)	支払共済金 (ロ)	任意保険金	被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備 考
コ ン ロ	棟 1	円 2,190,000	円 1,384,134	円 415,240	% 63.20	
落 雷	4	100,000,000	1,512,411	453,722	1.51	
給 排 水 設 備	2	50,000,000	162,439	48,730	0.32	
盗 難 に よ る 汚 損 ・ 毀 損	3	65,000,000	126,888	38,065	0.20	
車 両 の 飛 び 込 み	2	15,000,000	501,723	150,516	3.34	
外 部 か ら の 物 体 飛 来 等	7	135,000,000	2,164,762	649,425	1.60	
強 風	10	208,100,000	5,689,751	1,706,923	2.73	
風 水 台 風	1	4,900,000	523,792	157,137	10.69	
大 雨 ・ 豪 雨	5	74,000,000	1,907,759	572,326	2.58	
雪 害	2	25,000,000	70,948	21,284	0.28	
合 計	37	679,190,000	14,044,607	4,213,368	2.07	

2 農 機 具 共 済
(引受関係)

(1) 農機具共済

加入台数	共 済 金 額	共 済 掛 金		1 台当たり 平均共済 金 額	備 考
		純共済掛金	賦 課 金		
台 2,903	千円 4,791,230	円 15,939,757	円 6,488,903	円 1,650,440	

実戸数 1,211戸

総共済掛金 22,428,660 円

(事故関係)

(1) 農機具損害

事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備 考
台 110	円 231,060,000	円 10,742,154	% 4.65	

(2) 農機具共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備 考
物体の落下・飛来	台 1	円 6,310,000	円 84,206	% 1.33	
その他稼働中	5	8,980,000	521,350	5.81	
衝 突	3	7,200,000	116,756	1.62	
接 触	87	179,080,000	8,351,231	4.66	
墜 落	4	2,750,000	352,573	12.82	
異物の巻き込み	10	26,740,000	1,316,038	4.92	
合 計	110	231,060,000	10,742,154	4.65	

収入保険事業報告書

令和7年3月31日時点

(委託費等)

(単位：円)

年度	収入保険業務委託費	収入保険加入推進支援事業	合計
令和6年	35,322,134	4,202,000	39,524,134

(加 入)

(単位：件、円)

保険 年度	経営 形態 区分	加入 目標 経営 体数	加入 経営 体数	基準収入 金額	補償金額	加入者 負担 保険料	加入者 負担 積立金	加入者負担 保険料・ 積立金計	国庫 負担額計
令和 5 年	個人	470	460	9,067,726,714	7,224,590,919	70,834,569	201,239,163	272,073,732	674,551,125
	法人	30	16	621,560,528	430,640,893	4,385,183	13,985,115	18,370,298	46,340,493
	合計	500	476	9,689,287,242	7,655,231,812	75,219,752	215,224,278	290,444,030	720,891,618
令和 6 年	個人	510	505	9,557,724,016	7,591,858,534	70,073,362	213,414,103	283,487,465	710,314,716
	法人	20	17	730,289,413	510,730,276	5,203,309	16,431,514	21,634,823	54,497,821
	合計	530	522	10,288,013,429	8,102,588,810	75,276,671	229,845,617	305,122,288	764,812,537
令和 7 年	個人	550	508	9,556,587,035	7,508,480,965	83,735,139	214,647,674	298,382,813	727,677,199
	法人	20	5	171,054,037	60,167,843	1,418,835	3,848,717	5,267,552	12,964,976
	合計	570	513	9,727,641,072	7,568,648,808	85,153,974	218,496,391	303,650,365	740,642,175

※ 保険年度は当該年1月～12月に保険期間が開始したもの。

※ 直近の確定申告を加えて過去の平均収入を再算定する制度のため、令和6年度、令和7年度の加入実績は確定したものではない。

(最終加入実績は、翌年度以降事業報告に掲載する。)

(支 払)

(単位：件、円)

保険年度	経営 形態 区分	支払				つなぎ資金	
		支払 件数	保険金	特約補填金	支払合計	貸付 件数	貸付額合計
令和5年	個人	71	55,795,286	50,224,044	106,019,330	6	6,880,000
	法人	2	10,524,412	9,265,035	19,789,447	0	—
	合計	73	66,319,698	59,489,079	125,808,777	6	6,880,000
令和6年	個人	8	3,910,411	7,472,320	11,382,731	6	5,710,000
	法人	0	—	—	—	0	—
	合計	8	3,910,411	7,472,320	11,382,731	6	5,710,000

※ 保険年度は当該年1月～12月に保険期間が開始したもの。

※ 令和6年度の支払実績は令和7年3月31日時点の支払完了した経営体であり、確定したものではない。

(最終支払実績は、翌年度以降事業報告に掲載する。)

収入減少の主な要因

【令和5年度】

- ①高温（猛暑、暖冬）の影響で生育不良等が発生
- ②けがや病気により農業に従事できない期間があった
- ③病虫害
- ④供給過多による価格低下

【令和6年度】

- ①高温（猛暑）の影響で生育不良等が発生
- ②病虫害